



洛北高校附属中通信No.16
平成29年度冬号（1月23日発行）

若者よ「ユカワ」をめざせ

首席副校長 柳澤 彰 紀

平成30年となり、3週間が過ぎました。本年は、高校の中高一貫コースが専門学科となる節目の年であり、私たち教職員は、教育活動の一層の充実に努めていく所存です。

今日、1月23日は、湯川秀樹博士の生誕111年にあたる日です。博士は、大学を卒業するや世界の最先端に挑み、その後、当時まだ知られていなかった、原子核の中で陽子と中性子を結びつける粒子（中間子）の存在を理論的に予言しました。27歳のときにまとめたその論文は、ノーベル賞受賞の大きなきっかけになりました。博士生誕100年の年に博士の業績を引き合いに出し、若者が未知の領域にチャレンジすることや、若い力が存分に発揮される環境の大切さについて論じた新聞の社説「若者よ『ユカワ』をめざせ」があります。若干長くなりますが、一部を原文のまま掲載します。

世界に負けまいと焦りながらも中間子論に取り組んだ2年を振り返り、湯川氏は自伝「旅人」にこう書いている。「未知の世界を探求する人々は、地図を持たない旅行者である」「目的地がどこにあるか、まだわからない」
地図のない旅に出る。若者はその勇気を持ってほしい。そして、そんな挑戦を応援する社会でありたい。

若者が挑戦心をもつことへの励ましは、10年以上経過した今でも色あせてはいません。社説があえて「ユカワ」としているのは、博士の業績や物理学研究を追随してほしいからではなく、若者が、博士のように飽くなき探究心を持ち、真理の追究に挑戦していく存在であってほしいという願いからであると考えます。そのためには、短期的な成果至上主義の風潮に流されず、あとで振り返った時に「ずいぶんまわり道をしたものだ」と思うことがあってもよいと考えます。中学生の皆さん、皆さんが持っている清新な意欲や瑞々しい感性を大事にし、未知の領域であっても積極的にかわり、多少の困難があってもくじけない気概をもち続けてください。

保護者の皆様方、私たち教職員は、お子さまのチャレンジをこれからも最大限サポートしてまいります。本年も引き続き、本校の教育活動に御理解と御支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

（引用）2007年（平成19年）1月5日付 朝日新聞社説（新聞は「探求」とあるが、自伝では「探究」）

熱戦が繰り広げられた百人一首大会



文化委員は、貴族風の衣装を身にまとうことで会場の雰囲気盛り上げ、運営にあたりました。

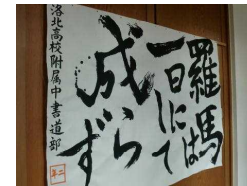


業平や道真の歌の時には歓声が大きかったように思います。お気に入りの札だったのでしょうか？



この大会は、日本の伝統文化に親しみ、生徒間の親交を深めるよい機会になりました。

書道部によるコモンホール横の作品掲示



今回掲示されている作品は、中学校書道部員のみで作成したものです。来校の際には、ぜひともご覧ください。

羅馬(ローマ)は 疾風
一日にして成らず



子どもの知的好奇心をくすぐる体験授業や洛北サイエンス

中学1年



「南極の自然と地球環境との関わり」では、南極観測隊が使う防寒着を着用する場面もありました。

中学2年



「ブラックホール活動天体入門」では、ブラックホールの常識をくつがえす話がたくさんありました。

中学3年



「多角形、星形多角形と線路ごっこ」では、数学教材ソフトに興味を示す生徒もいました。

教育情報

現行のセンター試験に代わる大学入試共通テスト導入に向けた試行調査の概要は、次の通りです。（英語は今年の2月に調査）

- 深い理解を伴った知識や思考力、判断力、表現力をより重視
- 国語(100分)と数学I・数学A(70分)で、記述式の問題を3つずつ出題
- センター試験より、国語は20分、数学I・数学Aは10分、時間が延長
- 全国の高校5000弱のうち約1900校が参加



《1月～3月の目標》



次の学年につなげるための準備期間にしよう！

主な行事予定

【1月(24日以降)】
26日(金)、29日(月)、30日(火) 1月考査(中3)
【2月】
2日(金) 持久走大会前健康相談
3日(土) 土曜学習(中1は校外学習)
5日(月) 防災講演会
6日(火) 授業公開日
7日(水) 健康学習(中1)
9日(金) 漢字検定
10日(土) 中学校入学準備説明会
13日(火) 薬物乱用防止教室(中3)
14日(水) 持久走大会(予備日:21日)
15日(木) 午前4時間授業
16日(金) 自宅学習日(高校前期選抜)
20日(火)～28日(水) 部活動停止期間
27日(火)、28日(水) 学年末考査
【3月】
1日(木) 自宅学習日(高校卒業式)
2日(金) 学年末考査
5日(月) 3・3授業
6日(火) 午前3時間授業
7日(水) 自宅学習日(高校中期選抜)
8日(木) 3・3授業
10日(土) 中学校入学準備説明会 中1説明会(保護者のみ) 中2説明会(保護者・生徒)
14日(水) 中学校卒業式予行
15日(木) 中学校卒業証書授与式
19日(月) 7限カット
20日(火) 修了式 高校入学準備説明会(保護者・生徒)
21日(水)～28日(水) グローバル人材育成プログラム(米国)

生徒指導部より

御家庭で、お子様と何でも気軽に話されていますか。

家庭が何でも気軽に話し合える明るい雰囲気であれば最高です。叱るべきところは叱り、誉めるべきところは誉める、疲れているときは癒やし、喜びは共に喜び、悲しみは共有できる……。そんな家庭の中で、豊かな心と強い心は育っていくのだと思います。

生徒の不規則な生活や身だしなみの乱れ、遅刻や課題の出し忘れ、怠学傾向等、保護者の方も気づかれていながら家庭で徹底しきれない場合もあると思います。そこを「思春期だから」とか、「もう高校生なのだ」と腫れ物に触るような割り切り方で放っておくことは、無用なことではないでしょうか。学校でも指導していきませんが、気軽に話し合える家庭の中で、考え気づかせていくことも成長過程として大切なことなのだと思います。

子どもたちの変化に注意を払いながら、自立に向けて家庭と学校が協力し合い、最後まで、そして、高校進学に向けて健全育成に努めていきたいと思えます。本年もどうぞよろしくお願ひします。

祝 全国大会への出場・活躍

【第5回科学の甲子園ジュニア全国大会】

中学2年の3名が京都府チームの一員として参加し、総合成績で第6位、実技競技①で第5位に入賞しました。本校は、5年連続で全国大会に出場し、入賞は3年連続です。



【第38回全国中学校スケート大会】

「京都府中学校総合体育大会 スケートの部(フィギュア競技)」で優勝した本校2年の生徒が、2月3日(土)から長野市で開催される全国大会に出場します。2年連続での出場です。



《大会等のお知らせ》 基礎・基本を徹底せよ！

	月 日	会 場
陸上競技部	2/10(市新人駅伝大会)	嵐山東公園
弓道部	1/28 (近畿中学生弓道錬成大会)	大阪城弓道場
吹奏楽部	3/22(中学校特別演奏会) 3/26(中高定期演奏会)	京都府民ホールアルティ 京都こども文化会館

※具体的な大会日程や会場については、各部で必ず御確認ください。なお、女子バレー部は3月に「左京カップ」に出場予定です。

日本数学的モデリング チャレンジ



2月11日に京都大学数理解析研究所で実施。中1～高2の3名で1チームを編成します。

グローバル人材育成 プログラム



3月下旬の8日間、ハーバード大学などで研修を行います。中3～高2の希望者が参加します。

《“洛北”ゆかりの地》



(現京都市立近衛 国土地理院「京都東北部」中学校敷地内) より作成

左の●に、写真にある“一中の柳”があり、京都府第一中学校や京都府立京都第一中学校があった(明治30年～昭和4年)名残をとどめています。なお、「柳に雪折れなし」と言われるように、柳は、しなやかで折れにくく、生命力がある木です。また、邪気を払うとともに、春一番に芽吹くので「おめでたい木」であり、正月の祝箸の材料に用いられます。

○「あかね 第6号」より、川端弥之助氏(京一中明治45年卒)の言葉

幹には大きな洞穴さえあいて居るが今も薄緑の葉を生き生きと茂らせている。この柳は元々京一中吉田校舎の門前脇を飾っていたうちの一本で、毎日門衛さんが始業10分前を報らせるラッパを、その傍らで吹き鳴らして居た思い出がある。この柳こそ旧一中吉田校舎の名物をとどめる只一つ、只一本の大切な存在である。